

スポーツ大会

◆第1回黒埼ジュニア体操競技選手権大会(9月28日、総合体育館)
A競技男子 優勝・山宮拓也◎大湊拓哉 A競技女子 ◎西尾知佳
B競技男子 優勝・高山雄嗣◎吉田勇希◎本間晴樹 B競技女子 優勝・山本由希◎西尾奈々

◆秋季野球大会(9月15日~10月23日)
町長杯 優勝・茂助、廣瀬クラブ ◎大洋クラブ、済生会病院 議長杯 優勝・善久、新潟メッツ◎クルス、キャメル
※ 33チーム参加

◆第20回町民駅伝大会(11月3日) 優勝・CATCH GUY◎黒埼中学校OB◎町民駅伝同好会

◆第14回黒埼近郷中学校駅伝大会(11月3日)
男子の部 優勝・吉田中A◎鳥屋野中A◎吉田中B 女子の部 優勝・曾野木中B◎鳥屋野中A◎石山中A

◆第42回小須戸町剣道大会(11月3日) 団体・小学生の部 ◎黒埼町山田剣士会(大久保辰哉、和田卓之、山田浩史、小林大介、鷲尾大輝)
※ 77チーム参加

◆第102回碁友会囲碁大会(11月3日、黒埼町公民館)
A級優勝・阿部利男 B級優勝・山際勉 C級優勝・鹿島耕平
※ 次回は平成10年2月11日に黒埼町公民館で開催します。多数のご参加をお待ちしています。

▼荏原祐司(☎377-2532)
◆第33回新潟県剣道選手権大会(11月9日、下田村体育館)
個人戦壮年の部 優勝・石川弘

◆町民将棋大会(11月16日、農村環境改善センター)
A級 優勝・阿部秀男(吉田町)◎東條栄喜(五区)◎小野潔(山田第4) B級 優勝・小林裕之(寺地団地)◎山際勉(木場上)◎木口正雄(鳥原新地) C級 優勝・山岸裕一(新潟市)◎松原文男(立山)◎森田嘉夫(金巻)
※ 38人参加

◆第25回町民バドミントン大会(11月16日 総合体育館)
男子ダブルスA 優勝・久住光一、齊藤守◎江川政幸、広井利昭◎鳥垣信一、柿本正義 男子ダブルスB 優勝・大野耕治、笹川純衛◎藤井敏行、桑野則男 ◎大野一也、片岡藤男 女子ダブルス 優勝・山崎恵子、佐藤小寿恵◎三輪里香、星田ユカ子◎五十嵐理恵子、竹野友梨 混合ダブルス 優勝・入山義秋、山崎恵子◎巳亦久一、富樫未来◎江川政幸、佐藤小寿恵 シングルス 優勝・広井利昭◎永井謙二◎齊藤守
※ 85人参加

スポーツと私

生涯スポーツ シリーズ No.12

ボクシング & アーチェリー

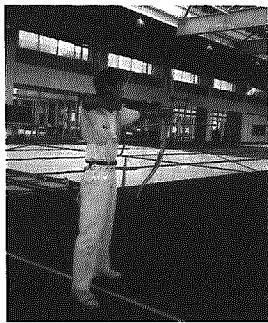


鳥原本村 丸山 博

平成8年から9年度の新潟県ボクシング界は、「お家芸ボクシング」と称されるにふさわしく、めざましいものがありました。
高校選抜大会では、優勝者1人、2位2人、3位1人。また、京都インターハイでは、優勝2人、2位2人、3位2人と入賞。そして、アトラントオリンピックにも仁多見史隆さん(興農館高校卒)が出場しました。加えて最も特筆すべきことは、広島国体において、新潟国体以来の総合優勝を成し遂

協調性と人間性を重視

は、
・1秒1秒を大切に練習する。
・個々に合わせた目標を持たせ、自主性を身につけさせる。
・基本を重視し、徹底的に反復練習をする。
・クラブとしての和を大切にし、個人個人に責任をもたせる。などです。



山田第一 菅原 貴寿

この種目を選んだ理由
たまたま僕がいった高校に、あったスポーツで、全国大会などに出場していたり、新潟県でアーチェリーをしている高校が、6校し

つと普及させたい
このアーチェリーというスポーツは、あまり体力もいらさず、歳をとっていてもできるスポーツで、楽しいです。
町の将来のスポーツ普及などアーチェリーの練習場が、黒埼町にないので、わざわざ新潟市の西総合スポーツセンターなどに行つて、お金を出してアーチェリー場(ゲートボール場)を借りています。このように練習したい時に練習出来なかつたりするので大変です。このアーチェリーをもっと普及させたいので、黒埼町も、もっと色々と援助してください。

最後に、勝利至上主義にのみ走ることなく、高校教育の一環として、クラブ活動において協調性・人間性を重視しつつ指導していくことこそ、我々指導者の重要な役割でないかと考え、努力していこうと思っています。
最後に、勝利至上主義にのみ走ることなく、高校教育の一環として、クラブ活動において協調性・人間性を重視しつつ指導していくことこそ、我々指導者の重要な役割でないかと考え、努力していこうと思っています。



やかた竿燈に向けて

まじりて、人づくり

Part 13

「やかた竿燈に向けて」と言うコーナーをいただき始めてから、ちょうど1年が過ぎました。毎月いろいろな人たちからご意見・お話をいただきありがとうございました。

年に一度の「黒埼まつり」も終わり商工会青年部では、今年の反省をふまえて来年の「黒埼まつり」に向かって活動を始めているところです。来年は町制施行25周年という黒埼町にとって一つの区切りの年であります。

そこで、今後一番大切で必要なことは、町ぐるみでの「黒埼まつり」にしていかなければならないということです。毎年のように苦労し、頭を痛くするのが「人集め」。「まつり」がこれから先、素晴らしいものに育っていくのは、町民の一人でも多くの方が「やる気」を出し参加・協力していただくにかかっています。

そのためには、「人づくり」というものを町民の皆様からも真剣に考えていただくことが、今後重要であり、必要不可欠なものではないかと思っています。

ここ数年前から「仲間」、「連帯」といったものから「個」の時代へ移り変わってきているように感じます。特に都会の方に行けば隣の人としゃべったことがない、顔も見たこともないなんて事が当たり前になってきています。

子供たちも何事においても昔より便利になっている反面、自然が少なくなり、車の増加や道路整備などいろいろな事で、たくさんの子供たちが自由に外で遊ぶことができなくなり室内でファミコンで遊ぶといったことしかできなくなっています。大人も一つの「目的」や「夢」に向かってみんなで何かを協力してやる機会もほとんどなくなっているのではないのでしょうか。

同じ黒埼という町で生まれ育った者同士!

黒埼町に住んでいる者同士!

世代に関係なく大人から子供まで何か一つの「夢」や「目的」に向かって共に汗を流し、何かに取り組み、コミュニケーションをかわしながら得るものこそ「人」と「人」のつながりを強め、「人づくり」というものが生まれるのではないのでしょうか。

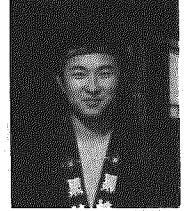
誰もが住んで良かったと、町の人みんなが思うように、誰もがいつでも「いいふる里」だと、帰ってこられる町に。

商工会青年部が、「黒埼まつり」の中での「やかた竿燈」、「子供みこし」に、活動の中で力を注ぐのもこれをきっかけとして「人づくり」をやっていけないものだろうかと考え、頑張っているのです。

「人づくり」そのものが確立すれば、「まつり」や「みこし」が町の伝統行事となり、新しい町づくりへの第一歩となることでしょう。

最後になりましたが、今年の第13回「黒埼まつり」におきましては、やかた竿燈、子供みこしに参加協力していただいた皆様方、また、今年初めて行った写真コンテストにご応募いただいた皆様方、やかた竿燈にご協賛していただいた皆様方、本当にありがとうございました。この場をかりて厚くお礼申し上げます。

これからも、このコーナーを毎月続けていきたいと思っています。町民の皆様からも何でもよいので、意見・感想などありましたら気軽に商工会に連絡していただけたらうれしいです。よろしくお祈りします。



八区 佐藤 新

参加を希望される方は、商工会青年部(☎377-3155)へ